

ぼらっと

〔第10号〕

2010年6月24日



『ぼらっと』とは「ぶらりと」気軽に、「ボランティア」しましょう!!という造語です。

発行元
〒020-0541栗石町千刈田82-2
栗石町総合福祉センター内
栗石町社会福祉協議会ボランティア活動センター
電話/692-2230 F A X /691-1140
e-mail/shizukuiishi-VC@shi-sha.jp
http://www.shi-sha.jp/
ホームページからもご覧になれます。



各強まい口レ強ンが十代 ごフお所 会あ成内
地会ら、ンクさの講四表今活のりの現こい二の六
区とな楽スリれ取義名と回躍皆、サ在をサ十ホ月
のないしタエま入とのしはささ九口、開口ニテ八
皆りなすツーしれレステ、れん十ン町催ン年ル日
さまどぎフシた方クタ出各てが八が内しス度を(火
んし有てガヨ。にリッ席サい日名開にま夕学会火
はた意笑実ン中つエフさ口ま頃の設はしッ石場
樂の義い踐はでい一のれンす地スさ十たフ町に栗
してながで、もてシ方たか。域夕れ八。研ふ一石
み、勉止行サ、勉ヨ々三 ら で ッてケ 修れ平町

がうはがるしるが
大・な・コてよこの
切・く・ツ・うに二ふ
だとい・っも・サににれ
とい・て、ロ受点あ
思・あ・ンけそい
わ心緒げタがまのサ
れのにる・フ長しもの
まゆ楽・フ続たのの
すとし・のき。で本
・りきで方すそ質

話良②①
をいの人の話と
するのて話会
こと(笑)を聞か
。〜となく
にかて
くも。

おス健ン に
話タ康講ま
されッで師た
れフ長のの、
まの生佐レ
した皆き先ク
。んる生工
へ秘かー
二訣らシ
点をはヨ

ふれあいサロンスタート
研修会開催しました。



こ目地パる入
ろ回の域ネ活れ公
二覧当住ル動と民
十等た民ががと館
八呼に結数う、に
のびし束。が区一
方かまの当えの活
がけし深地る活踏
さたたさ区写気踏
口と。のをの真あ

き欠：ンへ志
ま行政とつ所方五
した政区のてみ一ボラ横
。にこよふれ活行政欠
。おとうれあセ区活
じや早思いンサの
ま速うサ有
して横が口

横欠にふれあいサロン誕生!

生気のケ地御へたきす一長参口はでン
でにがサ所区明嬉。ま!番横の加ンますに
す誕元口目二神しとすのサ沢下ツす口さ
。の言の口ささんつ研修今回タの
。目標栗をから事は務にのサ
。だで石をら事務にのサ



をたいで町すてがせ軽イ
おめつすの今年。対皆下にア
勧にま。高年。対皆下にア
めにもで住齡年。対皆下にア
しふもみ化三。対皆下にア
ます元慣率月。対皆下にア
。いたれは末時点の栗
。サ暮地27の栗
ンら域9%石

承

はいれあ
是非興い
ボガ口
ラあるに
テ方



県社協の講師も一緒にダンス!!





「うべいすの郷」イベントボランティア募集

「うべいすの郷」では、二大イベントである『焼肉会』と『うべいす祭』でお手伝いをしてくださるボランティアさんを募集しています。

活動内容は次の通りです。

- ・「うべいすの郷」利用者さんとの交流
- ・イベントの手伝い
- ・『焼肉会』「パーベキューの準備・片付けなど
- ・『うべいす祭』「ステーション発表の補助、出店の準備・片付けなど

★活動場所★

● 雫石町西家庭「うべいすの郷」

★日 時★

● 『焼肉会』

7月10日(土) 10時半～14時半

● 『うべいす祭』

9月18日(土) 9時半～15時半

★問い合わせ先★

● 生活支援員

岡部・赤坂

020-26100000



食生活達人の九

今回は、「食生活」をテーマに、小田(以下)の「週一回でもいから参加してみたい?と知人に声をかけられて、誰かの役に立つならば、と思い始めました。」

①:「栄養のバランスと食が細い高齢者の方が多いので、食欲がわ

教えて! NPO



このコーナーでは、NPO法人しずくいし・いきいき暮らしネットワークからの最新情報や町内のNPO団体を隔月で紹介し

ます。第5回目は『雫石町スキー連盟』。雫石町スキー連盟は、「雫石町を中心に、冬季はスキー・スノーボード、夏季はアウトドアスポーツ全般にスポーツの振興やスポーツ精神の高揚を図ることを目的として、平成16年に設立されました。主に、スキー・スノーボードの「普及進行に関する事業」、「競技会開催に関する事業」、「選手強化・育成事業」等の活動を行っています。活動の対象者は主に雫石町民を対象としており、雪国ならではのウィンタースポーツを通じて、まちづくり活動や地域の子どもの健全育成を図る活動などの取り組みを行っています。

くように、彩りや食べやすい硬さにするのに気をくばって作っています。」
②では、「二つ目の目的「安否確認」はどうですか?」
③:「以前、お弁当の配達に行った時の話なのですが、いつも家に出て出かける時は教えてくれる方なんですけど、鍵がかかっているのに電気がついていて、『おかしいな』と思って、窓から中の様子をうかがってみたら、家の中で倒れていたんです。急いで関係機関に連絡して



病院に連れて行ってもらいました。その後、その方は元気になりましたが、一人では家におかれないうことでも入所しました。そんなこともありまして、普段の様子が違う場合は、すぐ連絡を入れて動いてもらうようにしています。」
④最後に、色々あると思いますが楽しんで活動をしていますか?」
⑤:「正直、配達先の方が倒れていると心配を通りこして怖い思いをする時もありますが、元気な方々の様子を見ると安心しますし、とても楽しく活動をしていますよ。」
今後高齢者の皆さんの支えとして頑張ってくださいね!

ボランティア相談員決定

平成22年度ボランティア活動センターボランティア相談員に三城歌子さんが就任しました。三城さんはボランティア相談員4年目です。今後一丸となって頑張っていきますので宜しくお願いします!

★担当 澤口・成田★

